

としのたくみのかい

(特非)都市工会の活動状況

特定非営利活動法人
都市工会
としのたくみのかい



TOP

都市工会の概要

目的と活動種類

設立趣旨書

平成26年度活動方針及び予算

トピックス

特定非営利活動法人

都市工会

としのたくみのかい

The Society for Urban Masters (SUM), Specified Nonprofit Corporation

都市のイノベーションを志向する都市の工（たくみ）のための政策コミュニティ

グローバルな「都市と市民の世紀」を迎え、資源・エネルギー、環境、人口、経済等の諸制約条件が益々厳しくなる中で、都市の持続的な発展を図るためには、都市のダイナミズムを支えている多様なステイクホルダーの英知を結集して、都市及び都市政策の現状について調査研究等を行い、都市のイノベーションに



都市工会

としのたくみのかい

The Society for Urban Masters (SUM), Specified Nonprofit Corporation

都市のイノベーションを志向する都市の工（たくみ）のための政策コミュニティ

グローバルな「都市と市民の世紀」を迎え、資源・エネルギー、環境、人口、経済等の諸制約条件が益々厳しくなる中で、都市の持続的な発展を図るためには、都市のダイナミズムを支えている多様なステイクホルダーの英知を結集して、都市及び都市政策の現状について調査研究等を行い、都市のイノベーションに資する様々なアドボカシー（主張・提言）活動を社会全体に盛り上げていく必要があります。



私達は、各分野において都市経営のステイクホルダーとして活動している自立的な市民を[都市の工（たくみ）]と呼び、都市の工（たくみ）達の協調的ネットワークによる政策コミュニティの形成を図り、その情報・知見等を結集し、自由かつ建設的な発想に基づく調査・研究・アドボカシー活動を推進するため、この度、特定非営利活動法人都市工会（としのたくみのかい）を立ち上げました。今後、様々な組織・団体の皆様とも交流・提携し、都市の工の活動の輪をひろげていきたいと考えております。よろしくお願ひいたします。

1. 都市工会の概要

都市工会の概要

目的と活動種類

設立趣意書

平成26年度活動方針及び予算

トピックス

年次報告

リンク

お問い合わせ

1. 名称

特定非営利活動法人 都市工会（としのたくみのかい）

2. 法人成立日

平成26年1月8日（2014）

3. 事業

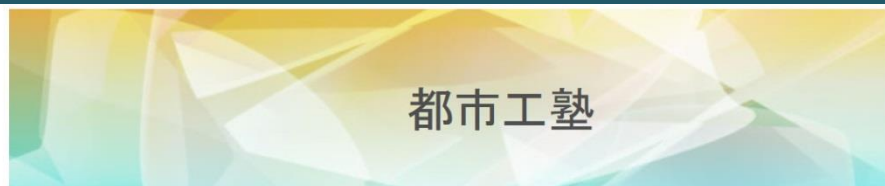
- （1）自主公開講座「都市工塾」共催事業
- （2）都市及び都市政策等に関する調査・研究及び情報発信事業
- （3）都市及び都市政策等に関するシンポジウム・講演会等開催事業
- （4）まちづくり活動等支援・交流事業
- （5）その他目的達成に必要な事業

4. 役員等

代表理事	澤井安勇
副代表理事	牧葉子
理事	上野洋子
理事	本間邦興
理事	信時正人
監事	石井健三
監事	守茂昭
顧問	城所哲夫

2. 都市工塾の開催

<http://toshikojuku.jimdo.com/>



都市工塾

都市工塾ウェブサイトへようこそ！

都市工塾とは

--東大本郷キャンパスで開催される都市に関する公開自主講座

都市工塾とは、毎月1回、東京大学本郷キャンパスにある工学部14号館の都市工学科の教室で開催されている公開自主講座で、東京大学都市工学科同窓会の有志により運営されています。講座のテーマは、まちづくり、防災、環境・エネルギー、ガバナンスなど現代都市で営まれる諸活動に関わるあらゆる領域が対象で、また、講師は、其々具体的な関連事業プロジェクト等に関わっている社会人が担当しておりますので、極めて、現実的、実践的内容の講座となっています。

都市工塾の開催日は原則として最終月曜夜間で、2月と8月は休講です。日程については、会場や祝日の都合などで変更もありますので、会員登録して毎月の「お知らせメール」でご確認ください。

いいね！ 2人がいいね！していません。Facebookに登録して、友達がいいね！

2016年の講義経過

第1回 2016・1・25 森林バイオマス発電事業への挑戦
(エックス都市研究所 青山俊介)

第2回 2016・3・28 2025年問題と地域包括ケアシステム
(政策人口研究所 藤井多希子)

第3回 2016・4・25 身の周りの防災化による防火の推進
(日本防災協会 鷺坂長美)

3. SUM-Open Panelの開催

第1回ソーシャル・キャピタル活用政策研究会

*日時場所：2014年11月15日（土）13:00～16:00

早稲田大学戸山キャンパス33号館高層棟16階 第10会議室

東京都新宿区戸山1-24-1

第2回ソーシャル・キャピタル活用政策研究会

*日時：2015年3月28日（土）13:00～16:20 場所：同上

*会議概要：

・第1回の研究会では、研究会の設立趣旨、会議内容等について説明後、澤井(都市工会)から、ソーシャル・キャピタル(社会関係資本)の概念、経緯、様々な都市活動領域との関係性、ダークサイド、今後の課題等について、小藪(早稲田大学)から、ソーシャル・キャピタルの主要構成要件である一般的信頼について、小山(東洋大学)から、世田谷区におけるソーシャル・キャピタル調査結果を踏まえた住民力に関する考察について其々講演があり、質疑後、3人の講師の総括的なコメントを行った。第2回の研究会では、藤木(東洋大学)から、PPP(官民パートナーシップ)の概念整理、ソーシャル・キャピタルなどについて、永富(EX都市研)から市民ファンドの役割とその可能性について、丸田(テクノバ)から、水素ステーションの社会受容性についてそれぞれ講演があり、活発な質疑が行われた。会員以外にも、大学関係者、マスコミ、行政関係、企業、市民活動組織など幅広い分野から参加を得て、有意義に終了した。





4. 部会活動

1. テーマ別部会

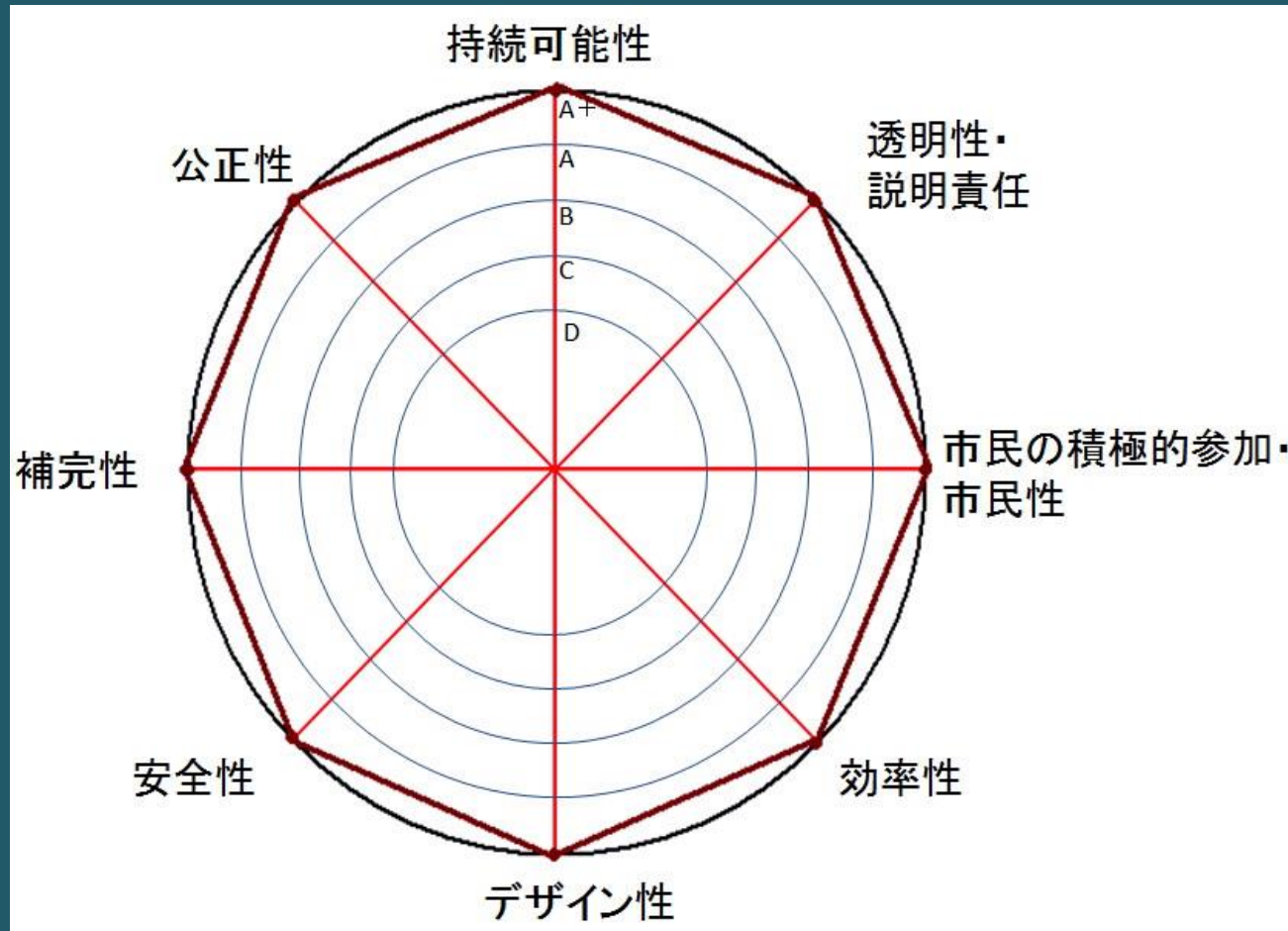
・都市ガバナンス部会（不定期開催）

都市ガバナンスの特性を反映する8つの側面（持続可能性、補完性、公正性、効率性、透明性・説明責任、市民の積極参加・市民性、安全性、デザイン性）から都市ソーシャガバナンス指標（USGI）を作成し、市民の参加と合意に基づく透明性のある政治・行政運営がなされているか、公正で差別のない開かれた社会の構築がなされているか、自然環境や資源・エネルギーとの調和のとれた持続可能な経済活動が行われているか、市民ニーズを最大限反映し、かつ安定した財政運営がなされているか、リスク対応力のある安全な生活コミュニティの確保及び快適な都市空間が確保されているかなどの視点から、対象となる都市の民主的ガバナンス状況又は民主的成熟度の総合的チェックを試みようとするもの。SC研究会もこの部会の一環として運営

2. 地域別部会

- ・船橋部会の開催
- ・埼玉部会の開催

USGIの表示例



5. コミュニケーションの促進

1. HP等の活用

- 会員の論考を、SUMオピニオン・ペーパーとして、HP・会報等に掲載していく予定。広く発信したい論説・評論等をご連絡ください。
- 現在、Jimdoの無料ホームページを活用していますが、HPのグレードアップ等について、具体的アイデア・ご意見があれば、ご連絡ください。
- Google の会員専用サイトを開設し、SUM Open Panelのスライドなどを閲覧できる体制ができましたので、アップ・データ等についてご意見ください。

2. 広報誌 SUM News Letterの発行

- 広報誌については、編集委員会(高村・藤井両会員)のご努力により11月8日に第1号が発行されました。今後とも、会員の交流の拠点として内容を充実してまいりますので、ご意見をお寄せください。

3. 他の団体等との交流促進

- 目的・活動領域が重なる他の団体等とは、積極的に交流の輪を広げていきたいと考えています。そうした団体があれば、ご連絡ください。

SUM News Letter

2014.11
Vol.1

TOPICS

- ◆ 創刊挨拶 P1
- ◆ 会員紹介 P1~2
- ◆ 活動報告 P3~4
- ◆ 活動予定 P4~5
- ◆ リレーエッセイ P5

知見や想いを伝えるニュースレターをめざします！

お待たせしました！ニュースレター第1号が発行されました。定期的に発行する一方、内容や構成は、可変的なものにしたいと思っています。掲載したい情報や、ご意見・ご要望をぜひお寄せください。

「会報の創刊に寄せて」

やすお
代表理事 澤井 安勇



この度、当会の会報として SUM News Letter が誕生したことは誠に喜ばしい限りです。改めて、編集の労を執っていただいた高村・藤井両氏とご協力いただいた会員の皆様に御礼を申し上げたいと思います。

さて、「都市と市民の世紀」といわれる現代ですが、世界都市として華々しい発展を遂げつつあるように見えるニューヨーク、ロンドン、パリそして東京などのメガ・シティも、ユニークで戦略的な都市づくりに力を注ぐ内外の多くのクリエイティブ・シティも、その内情を見ると甚だ危うい現象が進行しています。世界的規模で広がる格差社会化は、都市においても同様で、地区・個人間の所得格差の拡大傾向が顕著となり、個人と社会の分断化が進行して、都市コミュニティに古くからから住んでいた人々が去っていく現象も目につきます。各地区で進む大規模再開発によるジェントリフィケーションが、こうした傾向を助長しているようです。きらびやかなアート作品で飾られ高層建築が林立するダウントウンは、市民の公共空間というより、一部のクリエイティブ・クラスのための異次元空間のような印象すら与えます。ここ数年、都市が壊れつつある、あるいは魂を失いつつある、といった論調が都市社会学者の間に広がっているのも頷ける気がします。今こそ、より持続的で活力のある都市、住みやすい環境で充実した生活が送れる都市、より公正で開かれた都市、市民を分断するのではなく相互に結び付ける都市の形成に向けて、改めてガバナンスの方向をきっちりと定めるべき時ではないか、と思う今日この頃です。

各分野で活動されておられる都市の工(たくみ)として、会員の皆様も、都市のあるべき姿について其々の思いや主張をお持ちだと思います。そうした思いや主張を、まずは、当会の会員諸子に語りかけ、そこでの意見交換を通じて、

SUM News Letter



2015.6 Vol.2

TOPICS

- ◆ 顧問挨拶 P1
- ◆ 会員紹介 P1~2
- ◆ プロジェクト紹介 P3
- ◆ 活動報告 P3~4
- ◆ 活動予定 P4
- ◆ リレーエッセイ P5

知見や想いを伝えるニュースレターをめざします！

大変お待たせしました！ニュースレター第2号です！！
今後掲載したい情報や、ご意見・ご要望がありましたら、ぜひお寄せください。

「都市工会への期待」 都市工会顧問

東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻准教授

まどころ てつお
城所 哲夫



私たちは、東日本大震災により、いかに私たちの都市が脆弱であったかという現実を突きつけられたと同時に、市民、コミュニティの絆がいかに大切なものであるかという事実にも気付かされたのではないかと思います。かつての経済成長・人口拡大の時代においては、都市とは、すなわち、拡大する経済と人口を受け入れるための「ハコ」と「インフラ」を整備するための場であったと思います。しかし、現代の都市は、いかに経済を活性化・再生するのか、自然との共生を進め都市をたたくていくのか、コミュニティの絆をいかに再生していくのか、文化の継承と創造をいかに進めるのか等、かつての都市とは全く異なる「マネジメント」の場となっていると言えます。

私は、都市工会(としのたくみのかい)が、その名の示す通り、今までの都市が、ともすれば、「つくって終わり」という短絡的な方向に流れがちであったものを、「息ながく育て、つくり込む」という「たくみ」の考え方のもとで、マネジメントの場としての新しい都市のあり方を示す先駆けとなるものと、僭越ながら、おおいに期待しております。私自身もまた微力ながら、その一翼を担っていければと強く願っております。

SUM News Letter



Vol.3 2016. 3

TOPICS

- ◆都市工塾特集 P1~4
- ◆会員紹介 P4~5
- ◆都市ガバナンス部会研究紹介 P6~7
- ◆活動予定 P7~8
- ◆リレーエッセイ P8

知見や想いを伝えるニュースレターをめざします！

大変お待たせしました！ ニュースレター第3号です。
今回は、都市工会の源泉であり、核といえる「都市工塾」にスポットをあてます！
「都市工塾」が今“熱い”!!

「都市工塾のこれまでとこれから」

やすお
代表理事 澤井 安勇



都市工塾は、私と本間さんや小沢さん(旧建設省)などの都市工第3期生(1968年卒業)が、30周年記念同期会の際、何か記念になる事業を始めようという話になり、当時私が、霞が関を退職直後で都市工学科の非常勤講師を依頼されていたこともあって、都市工学科の教室を借りて公開講座を実施したのがその始まりです。都市を支える社会人を講師としたのが特徴の一つです。ちなみに、当会の名称の都市工会(としのたくみのかい)は、当時都市工塾実行委員会の通称として、やはり3期生の故楠本氏(EX 都市研究所創設者の一人)が名付けたものでした。

私は数年講師を続け、その後、同窓会長に就任し、また大学との関係もあって、当時から一貫して事務局長を務めさせていただいています。塾運営については、都市工大学院OGの牧さんに事務局への参加をお願いし、その後、都市工同窓生だけでなく、都市に関心のある幅広い方々に参加いただく一方、講師には幅広い分野の方々をお願いし、交流を広げてきました。

6. 関連団体との連携

facebook

メールまたは携帯番号 パスワード [ログイン](#)

ログインしたままにする [パスワードを忘れた場合はこちら](#)

Facebookページを作成

最近

- 2014年
- 2013年
- 設立



NPO
フォーラム
自治研究

NPOフォーラム自治研究
非営利団体

タイムライン 基本データ 写真 レビュー もっと見る ▾

ユーザー >

いいね! 37件

情報 >

① 全国各地の地方自治の推進、地域経済の活性化、地域文化の創造に取り組むシンクタンク

NPOフォーラム自治研究 8月4日・編集済み

■広報委員会から
先日「ランチのアッコちゃん」(著: 柚木麻子)という本に出会いました。美味しそうなお弁当が表紙で、アッコちゃんといえば・・・某大物歌手が思い浮かび、謎が深まるので迷ったのですが、2014年本屋大賞のノミネート作品ということで読んでみました。

内容は、憂鬱に毎日を過ごすOLの三智子が、有能な上司アッコちゃんの指令

<https://ja-jp.facebook.com/forumjichi/photos/a.177521739044332.37072.175166035946569/209252132537959/?type=1>

We advocate culture-led innovation.

Club Chevaliers

シュバリエ会(Club Chevaliers)へようこそ！



シュバリエ会は、2000年11月に仏政府主催の文化交流プログラムに招致された5人



交流プログラムでは、様々なジャンルの文化政策について解説、意見交換が行われま

7. 今後の活動展開について

- 会員の自主的活動に期待！

都市工会の今後の活動展開の方針としては、当面、コア事業（都市工塾、SUM OPEN PANEL、各種部会etc）の安定運営を眼目としていますが、本会は、都市の時代のネットワーク型政策コミュニティを目指して設立されたものであり、会員相互の緩やかな交流・連携による自由な活動パターンを前提とするものです。会員同士のフェイス・トゥ・フェイスの会合機会が少ないのが悩みではありますが、会員専用のメーリング・リストの活用など、ネット上での他会員との接触機会を増やし、会員各自の自主的活動を会の活動レベルに引き上げていただけると、さらに活性化できるものと考えます。会員諸氏の積極的な参加をよろしくお願いします！

